

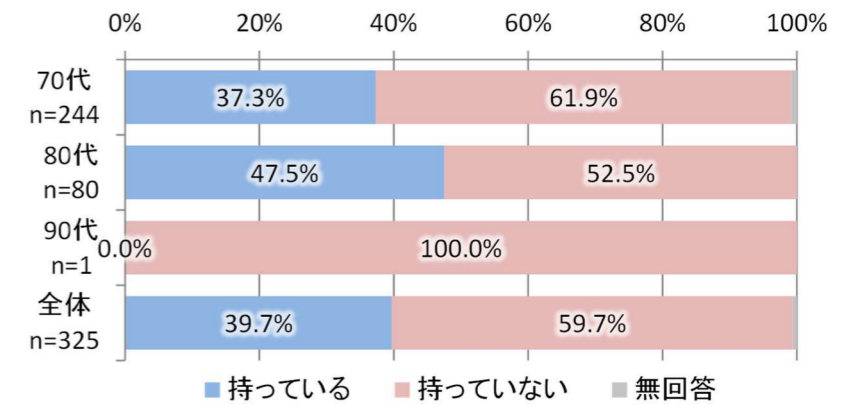
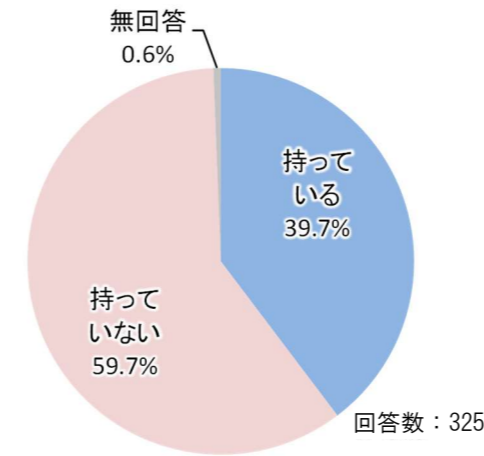
# 「日常の外出や公共交通に関する市民アンケート」の調査結果（クロス集計追加版）

## 1. 調査の概要

○市民の移動実態の把握、現行公共交通に対する市民の意向などを把握するため、アンケート調査を実施した。

項目	概要
調査対象	市内在住の16歳以上の市民3,000人（無作為抽出）
調査時期	令和2年11月27日（金）～令和2年12月18日（金）
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>回答者の属性</li> <li>日常生活での移動実態（食料品等の買い物、その他買い物、通院、通勤・通学等）</li> <li>公共交通の利用（鉄道・バスの利用状況、新型コロナの影響、利用しない理由等）</li> </ul>
配布・回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>配布数：3,000枚</li> <li>有効回収数：1,532票（回収数1,533票、無効票1票）</li> <li>有効回収率：51.1%</li> </ul>

○年齢70歳以上のうちシルバーパス所有状況は、約4割が「持っている」と回答している。  
○70代では約4割、80代では約5割がシルバーパスを保有している。



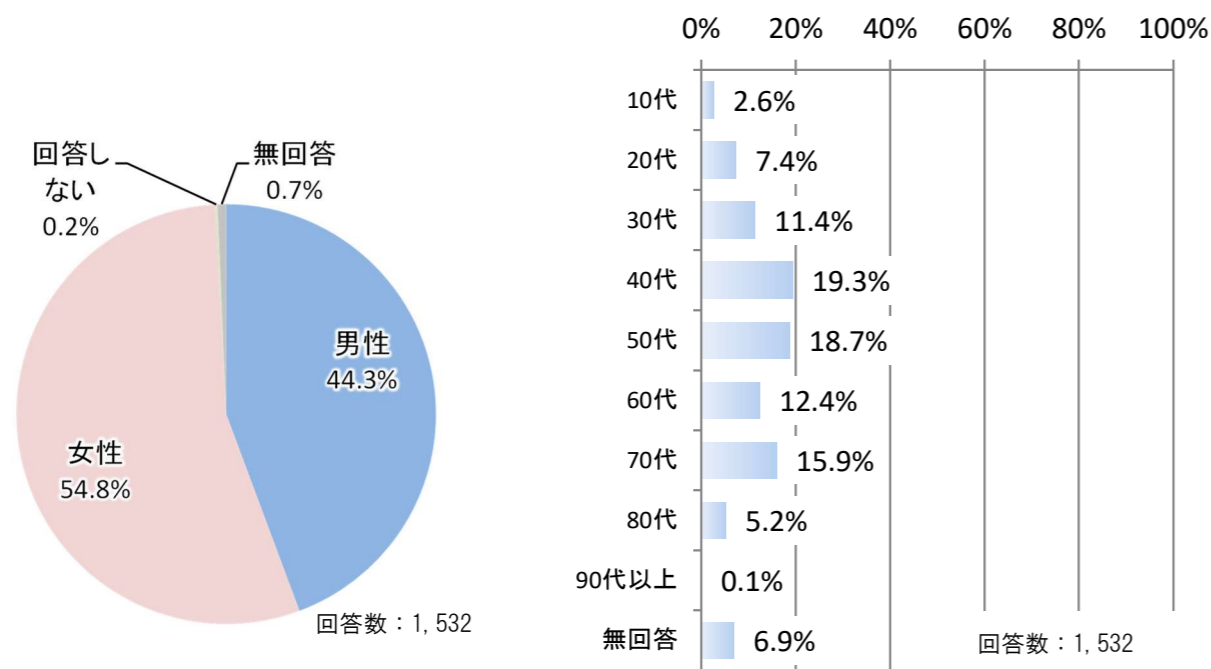
【図3】シルバーパス所有（70歳以上）

【図4】年代別のシルバーパス所有（70歳以上）

## 2. 回答者の属性について

- 「女性」が54.8%（840人）と多く、「男性」が44.3%（679人）である。
- 「40代」が19.3%（296人）と最も高く、次いで「50代」が18.7%（287人）と続いている。
- 60歳以上を合わせると33.6%（515人）を占め、70歳以上を合わせると21.2%（325人）を占めている。
- 「10代」は2.6%（40人）、20～50代を合わせると56.9%（871人）である。

○日常生活圏域（※）別の回答者の居住地は、「中央福祉エリア」が16.9%（241人）と最も多く、次いで「新町福祉エリア」が12.0%（171人）と続いている。  
○市全体の人口に占める日常生活圏域人口と概ね同じ割合となっている。「新町福祉エリア」「押立福祉エリア」「四谷福祉エリア」の回答割合は、人口割合に比べて高くなっている。



【図1】性別

【図2】年代

【表1】居住地（日常生活圏域別）

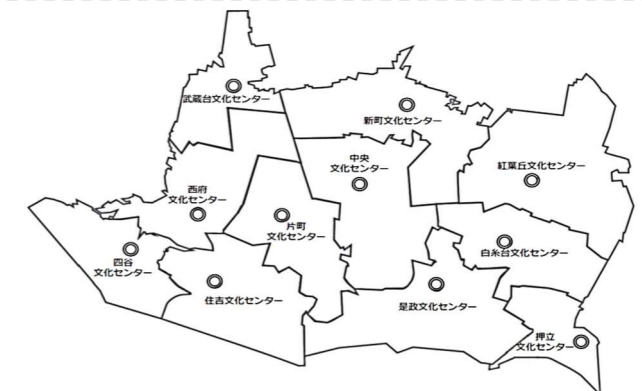
居住地	回答数	割合
中央福祉エリア	241	16.9%
白糸台福祉エリア	140	9.8%
西府福祉エリア	110	7.7%
武蔵台福祉エリア	81	5.7%
新町福祉エリア	171	12.0%
住吉福祉エリア	136	9.6%
是政福祉エリア	132	9.3%
紅葉台福祉エリア	120	8.4%
押立福祉エリア	68	4.8%
四谷福祉エリア	82	5.8%
片町福祉エリア	141	9.9%
合計	1,422	100.0%

【表2】日常生活圏域別の人口

日常生活圏域	人口	割合
中央福祉エリア	45,394	17.4%
白糸台福祉エリア	30,294	11.6%
西府福祉エリア	19,894	7.6%
武蔵台福祉エリア	14,538	5.6%
新町福祉エリア	25,401	9.8%
住吉福祉エリア	26,746	10.3%
是政福祉エリア	23,613	9.1%
紅葉台福祉エリア	23,523	9.0%
押立福祉エリア	9,822	3.8%
四谷福祉エリア	13,141	5.0%
片町福祉エリア	27,866	10.7%
市全体	260,232	100.0%

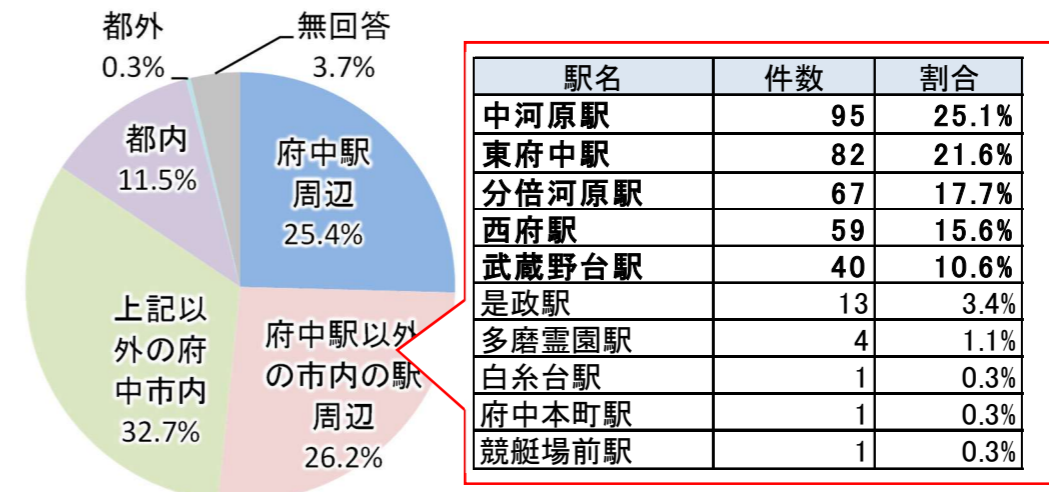
※住民基本台帳（令和2年1月1日現在）

※日常生活圏域：住民が日常生活を営んでいる地域。地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、福祉・医療等の施設の立地状況などを総合的に勘案して定める。府中市では、「府中市福祉計画（R3～R8年度）」において、「市内にある11の文化センター圏域を基礎としたエリア」であり、住民が主体的に地域の生活課題を把握し、解決に取り組むことができる身近な圏域」と定めている。



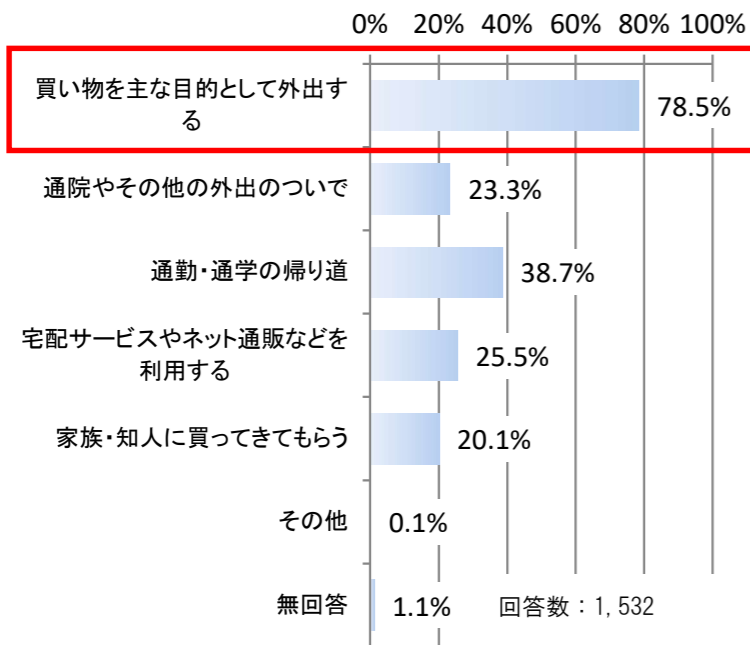
### 3. 食料品や日用品の買い物について

- 日用品の買物をする場面では、「買い物を主な目的として外出する」が最も多く、次いで「通勤・通学の帰り道」、「宅配サービスやネット通販などを利用する」が続く。10代~50代の約半数は通勤・通学のついでに、70代以上の4割前後が通院のついでに食料品・日用品の買い物を済ませている。
- 交通手段は、「徒歩」と「自転車」が5割以上と多く、自家用車は約3割で、バス・鉄道・タクシーを合わせると約24%であった。自家用車利用の傾向が比較的多く見られたのは30代~60代であった。70代の約6割が「自転車」を利用しているが、80代では「自転車」を利用する割合が下がる一方、2~3割が「路線バス」「ちゅうバス」を利用した買い物をしている。
- 買い物の場所は、「府中駅周辺」と「府中駅以外の市内の駅周辺」を合わせると5割以上を占める。府中駅以外の駅としては、中河原、東府中、分倍河原、西府、武蔵野台などが多い。
- 回数は、「週に1~2回」と「週に3~4回」を合わせると約7割を占める。
- コロナ禍での外出回数の変化は、「外出回数が減少した」が約3分の1である。



回答数:1,448

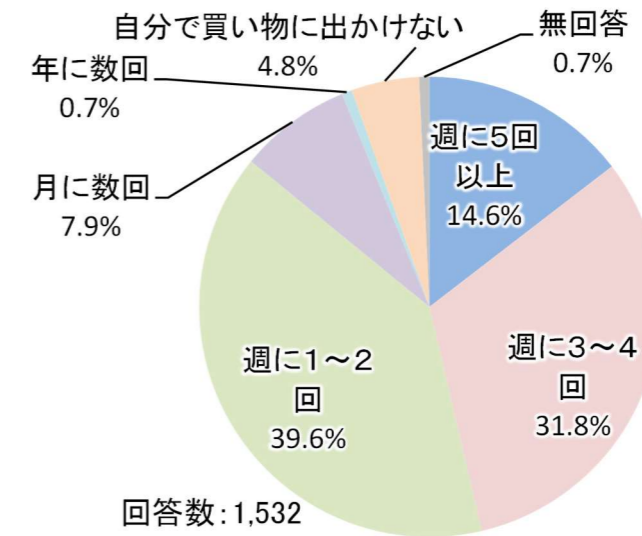
【図7】日用品の買い物でよく利用する地域



【図5】日用品の買い物をする場面（複数回答）

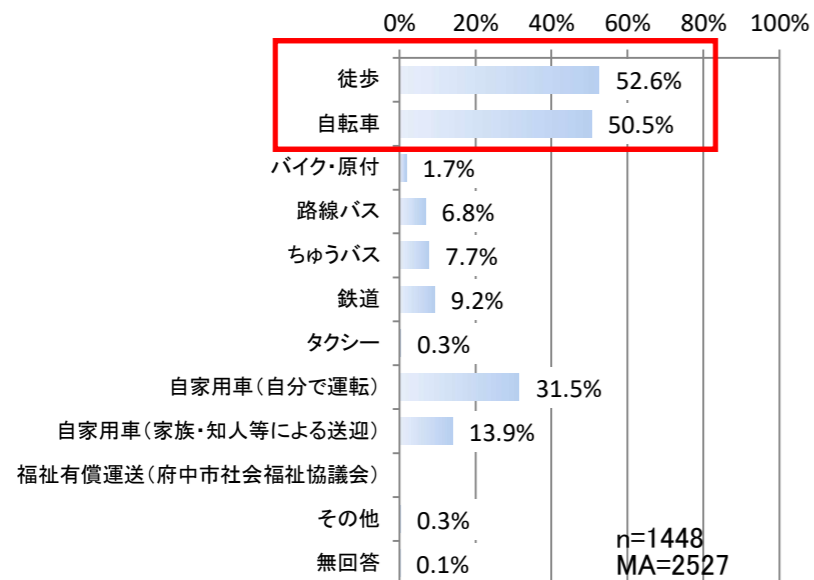
【表3】日用品の買い物をする場面（年代別）

	日用品の買物をする場面						
	買い物を主な目的として外出する	通院やその他の外出のついで	通勤・通学の帰り道	宅配サービスやネット通販などを利用する	家族・知人を買ってきてもらう	その他	無回答
10代 n=40	30.0%	7.5%	65.0%	17.5%	60.0%	0.0%	0.0%
20代 n=113	67.3%	13.3%	61.1%	26.5%	34.5%	0.0%	0.0%
30代 n=175	85.1%	17.7%	50.3%	38.9%	17.7%	0.0%	1.1%
40代 n=296	82.8%	19.9%	50.0%	34.1%	19.6%	0.3%	0.3%
50代 n=287	79.8%	17.8%	47.7%	24.0%	17.4%	0.0%	0.3%
60代 n=190	81.1%	22.6%	28.9%	20.0%	13.2%	0.0%	1.1%
70代 n=244	83.2%	36.5%	9.4%	15.2%	16.8%	0.4%	0.4%
80代 n=80	68.8%	45.0%	1.3%	16.3%	26.3%	0.0%	2.5%
90代 n=1	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体 n=1,532	78.5%	23.3%	38.7%	25.5%	20.1%	0.1%	1.1%



回答数:1,532

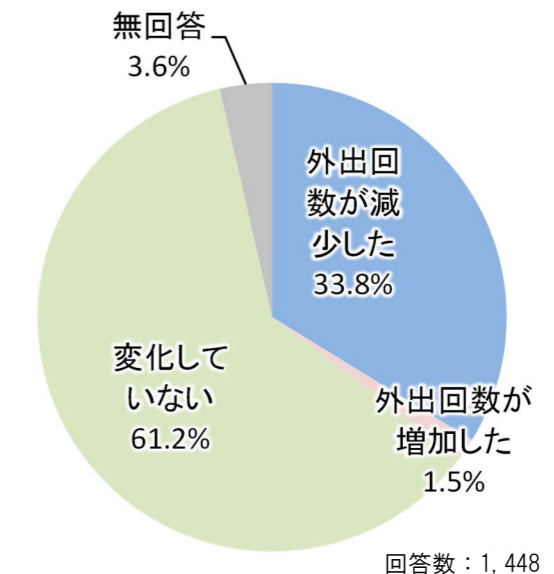
【図8】日用品の買い物に出かける回数



【図6】日用品の買い物に出かけるときの交通手段（複数回答）

【表4】日用品の買い物に出かけるときの交通手段（年代別）

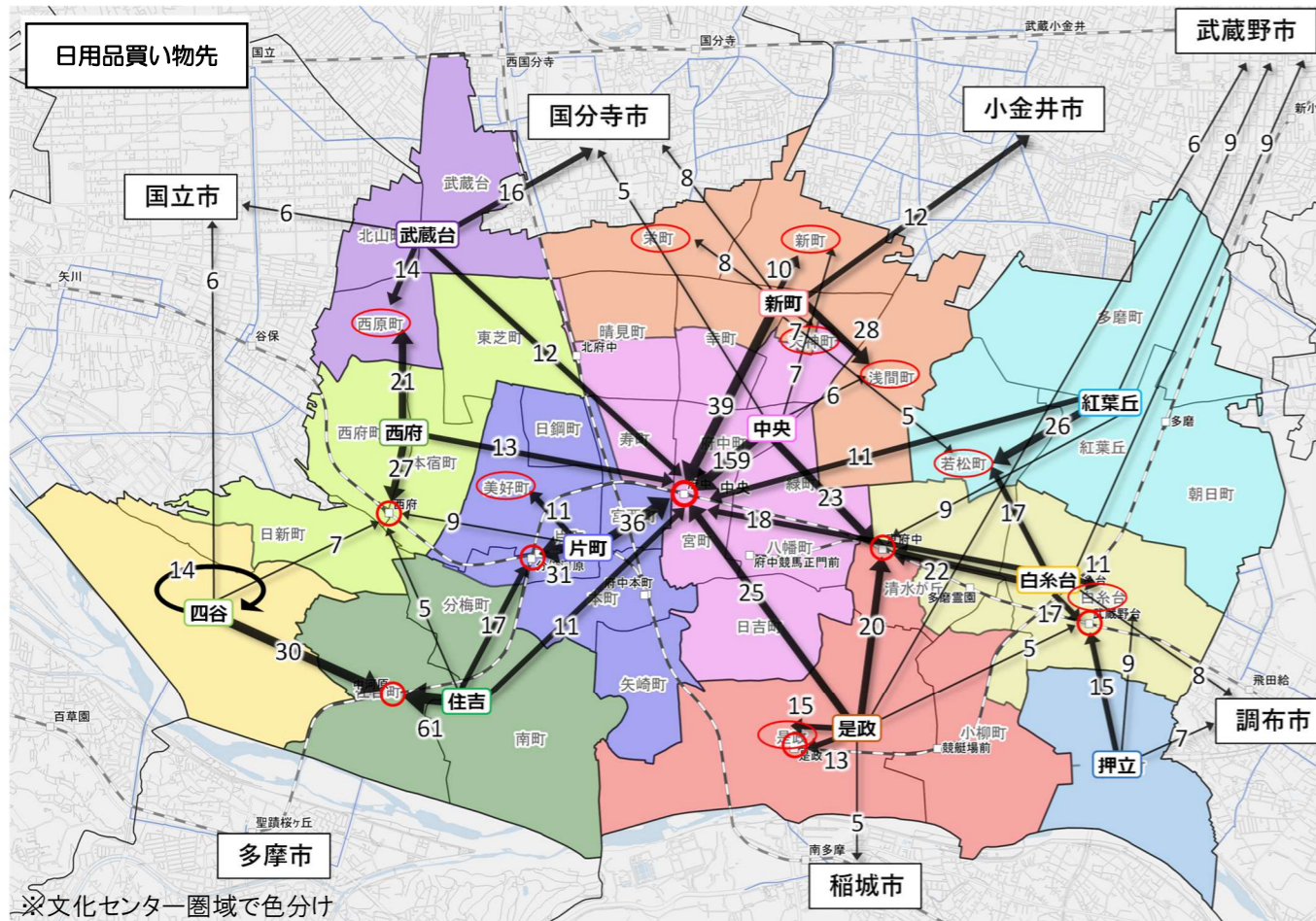
	日用品の買物に出かけるときの交通手段									
	徒歩	自転車	バイク・原付	路線バス	ちゅうバス	鉄道	タクシー	自家用車(自分で運転)	自家用車(家族・知人等による送迎)	無回答
10代 n=30	56.7%	76.7%	0.0%	6.7%	10.0%	30.0%	0.0%	3.3%	20.0%	
20代 n=96	54.2%	40.6%	1.0%	4.2%	3.1%	18.8%	0.0%	21.9%	21.9%	
30代 n=172	61.0%	50.6%	4.1%	4.1%	5.2%	7.0%	0.0%	29.7%	15.7%	
40代 n=287	53.0%	56.1%	1.7%	3.5%	5.2%	7.7%	0.3%	37.3%	15.0%	
50代 n=283	47.7%	45.6%	1.8%	4.9%	3.5%	7.4%	0.0%	46.6%	11.3%	
60代 n=186	48.9%	40.9%	1.6%	3.8%	9.1%	8.1%	0.5%	33.9%	12.9%	
70代 n=230	51.3%	60.0%	0.9%	12.6%	14.3%	7.4%	0.0%	18.3%	13.0%	
80代 n=66	57.6%	36.4%	0.0%	28.8%	24.2%	12.1%	3.0%	10.6%	4.5%	
90代 n=1	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
全体 n=1,448	52.6%	50.5%	1.7%	6.8%	7.7%	9.2%	0.3%	31.5%	13.9%	



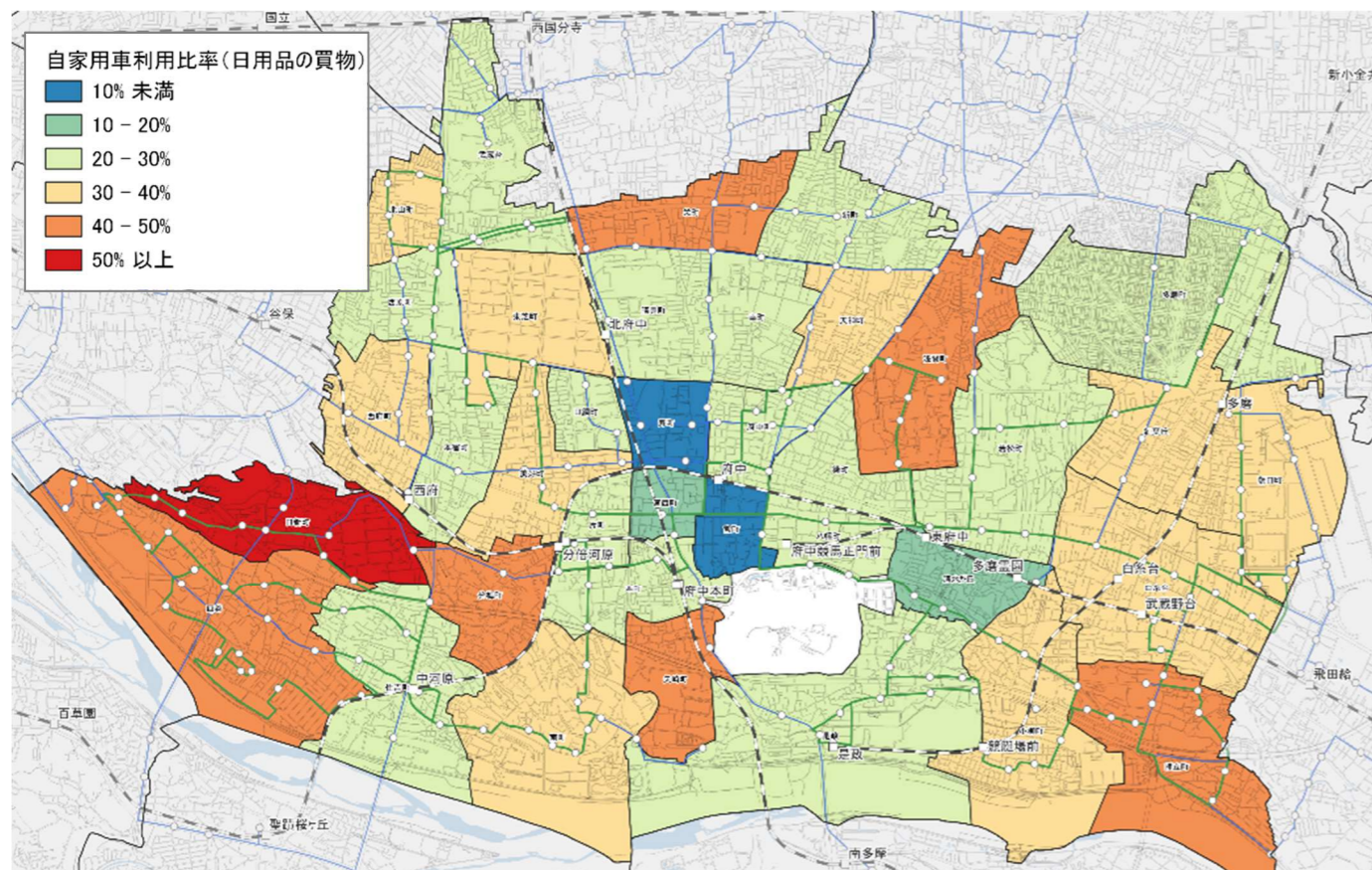
回答数:1,448

【図9】日用品のコロナ禍での外出回数の変化

- 食料品・日用品の買い物については、日常生活圏域や最寄り駅周辺への移動が多くみられる。
- 地区別の自家用車利用率をみると、府中駅周辺で低く（徒歩・自転車が多い）、市の縁辺部で高い。



【図10】日用品の買い物における移動実態



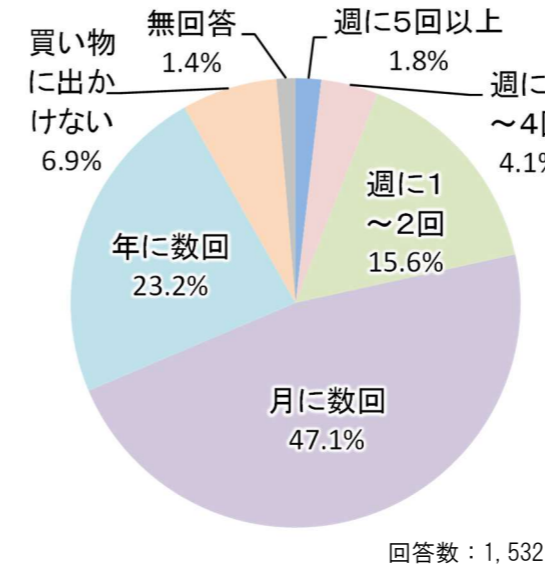
【図11】日用品の買い物における自家用車の利用率

#### 4. 食料品・日用品以外の買い物について

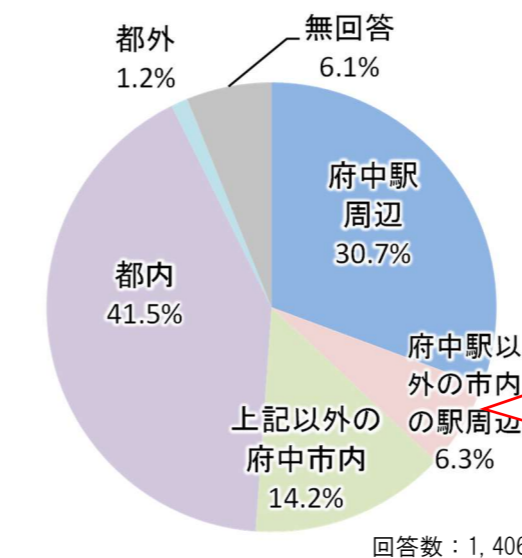
- 日用品以外の買物の外出回数は、「月に数回」が5割近く、次いで「年に数回」が多い。外出回数の傾向は、年代別にみても概ね同様であるが、10代と80代においては「買い物にでかけない」と回答している人がそれぞれ2~3割となっている。
- 買い物の場所は、「都内」と「府中駅周辺」が多い。

【表5】日用品以外の買物の外出回数（年代別）

	日用品以外の買物の外出回数					買い物に出かけない
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	年に数回	
10代 n=40	0.0%	2.5%	10.0%	50.0%	10.0%	27.5%
20代 n=113	0.9%	5.3%	19.5%	52.2%	14.2%	7.1%
30代 n=175	1.1%	1.7%	20.6%	53.1%	18.9%	4.0%
40代 n=296	1.7%	2.0%	12.8%	56.8%	21.6%	3.7%
50代 n=287	1.7%	2.1%	14.3%	50.9%	25.8%	4.5%
60代 n=190	1.6%	5.3%	16.3%	44.7%	26.8%	5.3%
70代 n=244	2.9%	8.6%	15.2%	33.6%	26.6%	9.4%
80代 n=80	3.8%	7.5%	17.5%	23.8%	25.0%	20.0%
90代 n=1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体 n=1,532	1.8%	4.1%	15.6%	47.1%	23.2%	6.9%



【図12】日用品以外の買物の外出回数



【図13】日用品以外の買い物でよく利用する地域

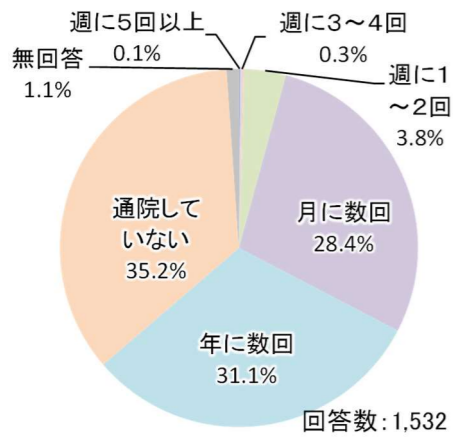
駅名	件数	割合
分倍河原駅	24	34.8%
中河原駅	22	31.9%
東府中駅	9	13.0%
西府中駅	4	5.8%
武蔵野台駅	4	5.8%



# 5. 通院について

○通院の回数は、「年に数回」と「月に数回」が約 3 割である。年齢が高くなるにつれて、通院回数が増加する傾向にあり、70代・80代の約半数が「月に数回」の通院をしている。  
 ○通院先は、市内が7割以上を占め、「府中駅周辺」は約4分の1である。  
 ○交通手段は、「徒歩」と「自転車」が約4割、「鉄道」が約2割、「自家用車」が約16%、「路線バス」が約13%である。

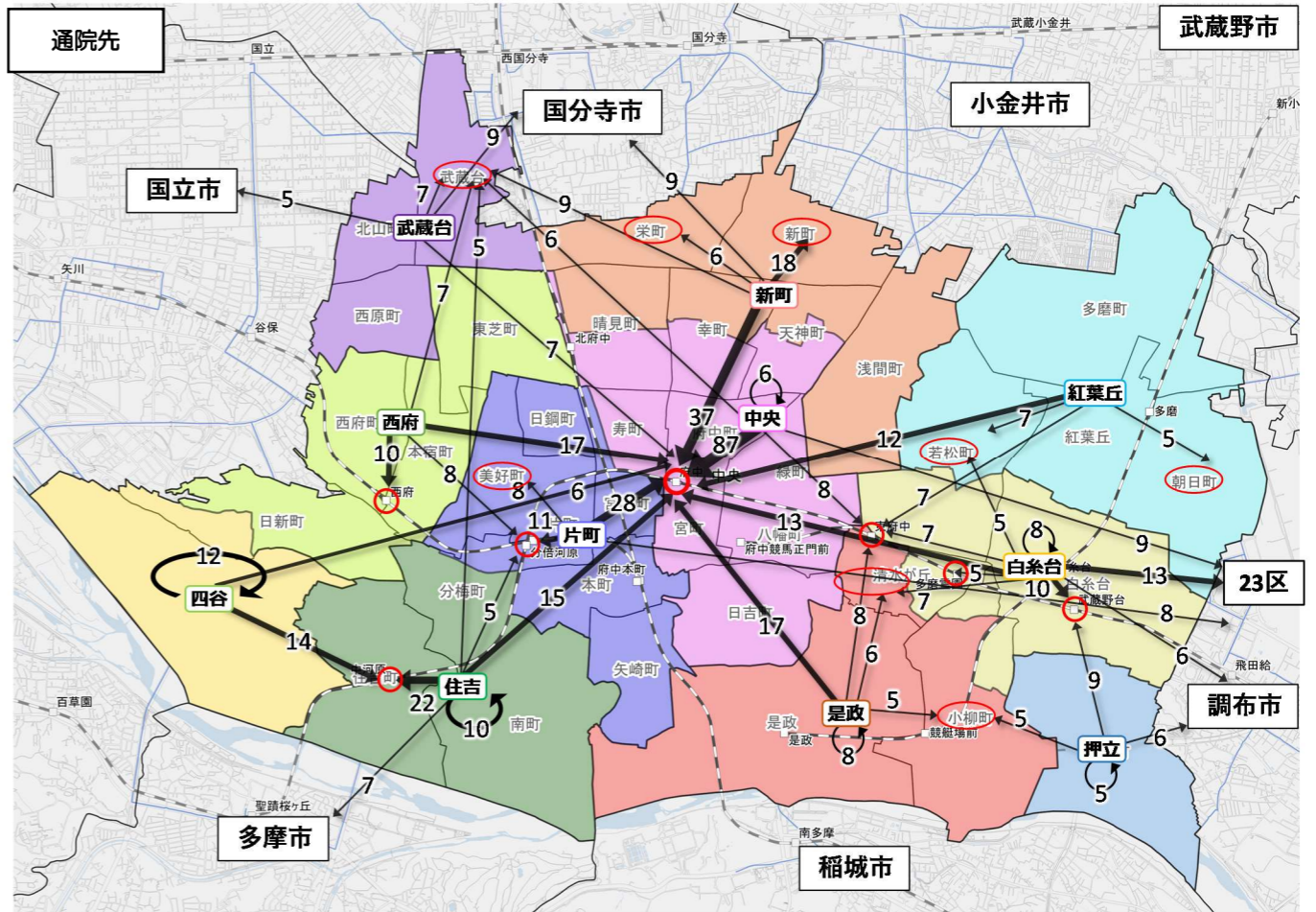
○通院については、日常生活圏域や最寄り駅周辺への移動が多くみられる。



【図17】通院の回数

【表7】通院の回数（年代別）

	通院の回数							合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	年に数回	通院していない	無回答	
10代 n=40	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	20.0%	72.5%	0.0%	100.0%
20代 n=113	0.0%	0.0%	2.7%	21.2%	21.2%	54.9%	0.0%	100.0%
30代 n=175	0.0%	0.6%	2.9%	23.4%	25.1%	47.4%	0.6%	100.0%
40代 n=296	0.0%	0.0%	2.0%	22.0%	31.4%	44.6%	0.0%	100.0%
50代 n=287	0.0%	0.0%	2.8%	20.6%	32.8%	42.5%	1.4%	100.0%
60代 n=190	0.0%	0.5%	4.7%	31.6%	38.9%	22.6%	1.6%	100.0%
70代 n=244	0.4%	0.4%	7.4%	45.9%	32.0%	11.9%	2.0%	100.0%
80代 n=80	0.0%	1.3%	5.0%	53.8%	30.0%	7.5%	2.5%	100.0%
90代 n=1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
全体 n=1,532	0.1%	0.3%	3.8%	28.4%	31.1%	35.2%	1.1%	100.0%

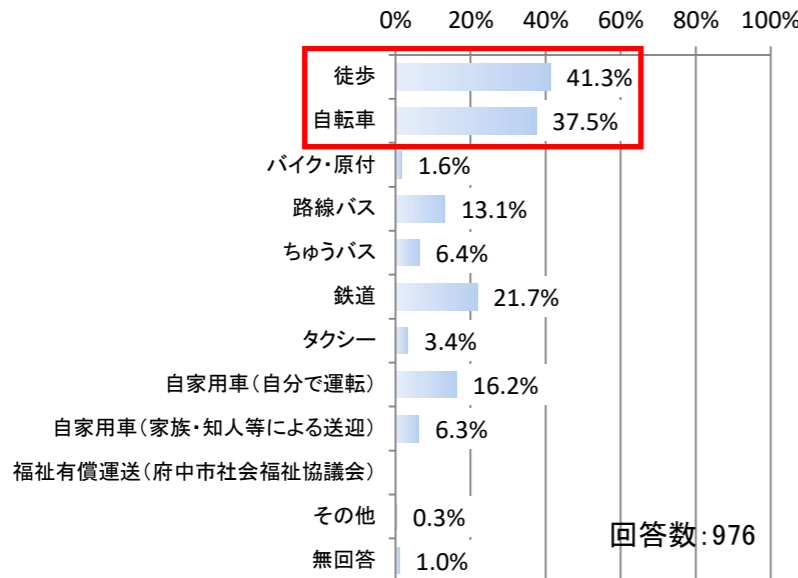


※文化センター圏域で色分け

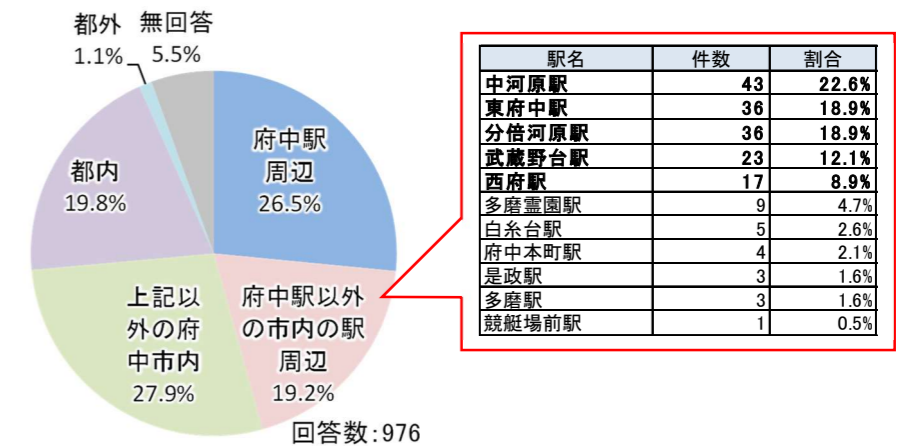
【図19】通院における移動実態

【表8】通院に出かけるときの交通手段（年代別）

	通院に出かけるときの交通手段									
	徒歩	自転車	バイク・原付	路線バス	ちゅうバス	鉄道	タクシー	自家用車(自分で運転)	自家用車(家族・知人等による送迎)	福祉有償運送(府中市社会福祉協議会)
10代 n=11	45.5%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%
20代 n=51	37.3%	31.4%	2.0%	9.8%	3.9%	39.2%	2.0%	5.9%	11.8%	0.0%
30代 n=91	47.3%	36.3%	4.4%	4.4%	2.2%	17.6%	3.3%	15.4%	7.7%	0.0%
40代 n=164	44.5%	45.7%	1.8%	11.0%	6.7%	21.3%	1.2%	20.7%	6.1%	0.0%
50代 n=161	31.7%	38.5%	3.1%	11.2%	4.3%	23.0%	1.9%	23.6%	4.3%	0.0%
60代 n=144	45.1%	31.9%	0.7%	12.5%	6.9%	22.9%	0.0%	17.4%	2.1%	0.0%
70代 n=210	39.5%	40.5%	0.5%	18.6%	8.1%	17.1%	4.3%	13.8%	7.6%	0.0%
80代 n=72	52.8%	23.6%	0.0%	26.4%	13.9%	22.2%	18.1%	2.8%	2.8%	0.0%
90代 n=1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体 n=976	41.3%	37.5%	1.6%	13.1%	6.4%	21.7%	3.4%	16.2%	6.3%	0.0%



【図18】通院に出かけるときの交通手段（複数回答）



【図20】通院先で最も利用する地域



## 7. 公共交通に対する評価・意見

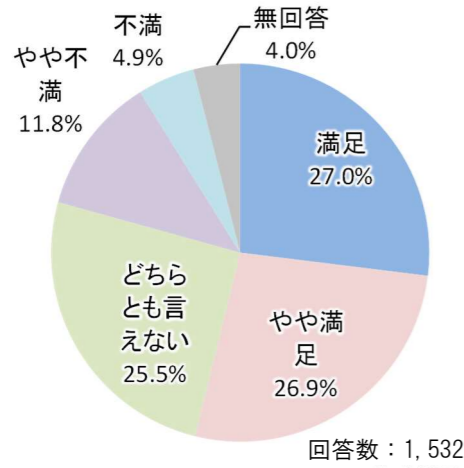
○「満足」と「やや満足」を合わせると約54%、「不満」と「やや不満」を合わせると約17%。どの年代においても回答の傾向は概ね同様である。

○不満点としては、「バスの本数が少ない」、「目的地までのバスがない」が多い。

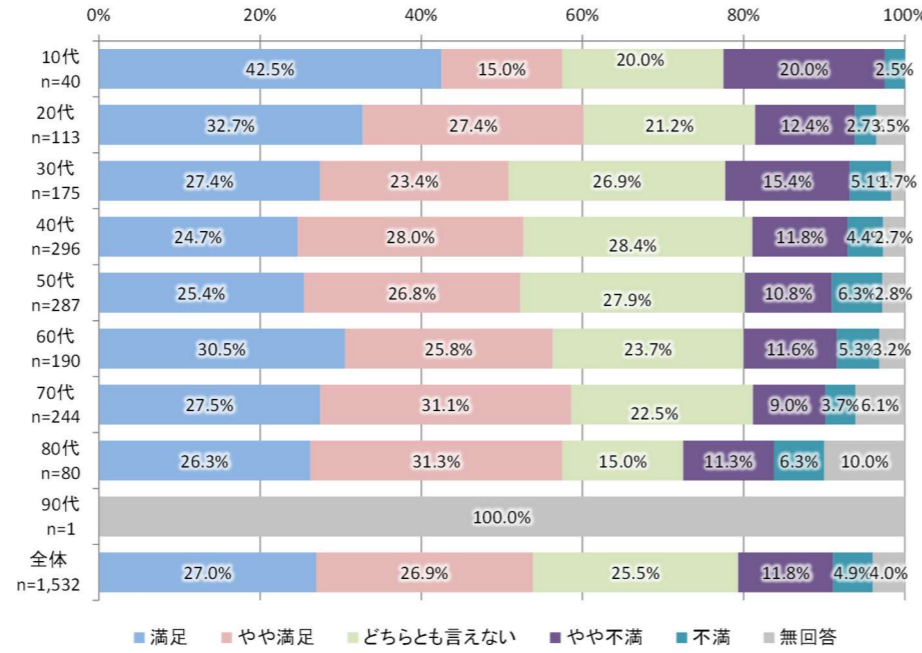
○また、「自転車駐車が足りない」、「自転車の走行環境が悪い」などの自転車に関する意見も2割程度ある。

○公共交通の満足度を点数化（1～5点）すると、ほとんどの地区が3点以上と満足寄りの評価となっている。

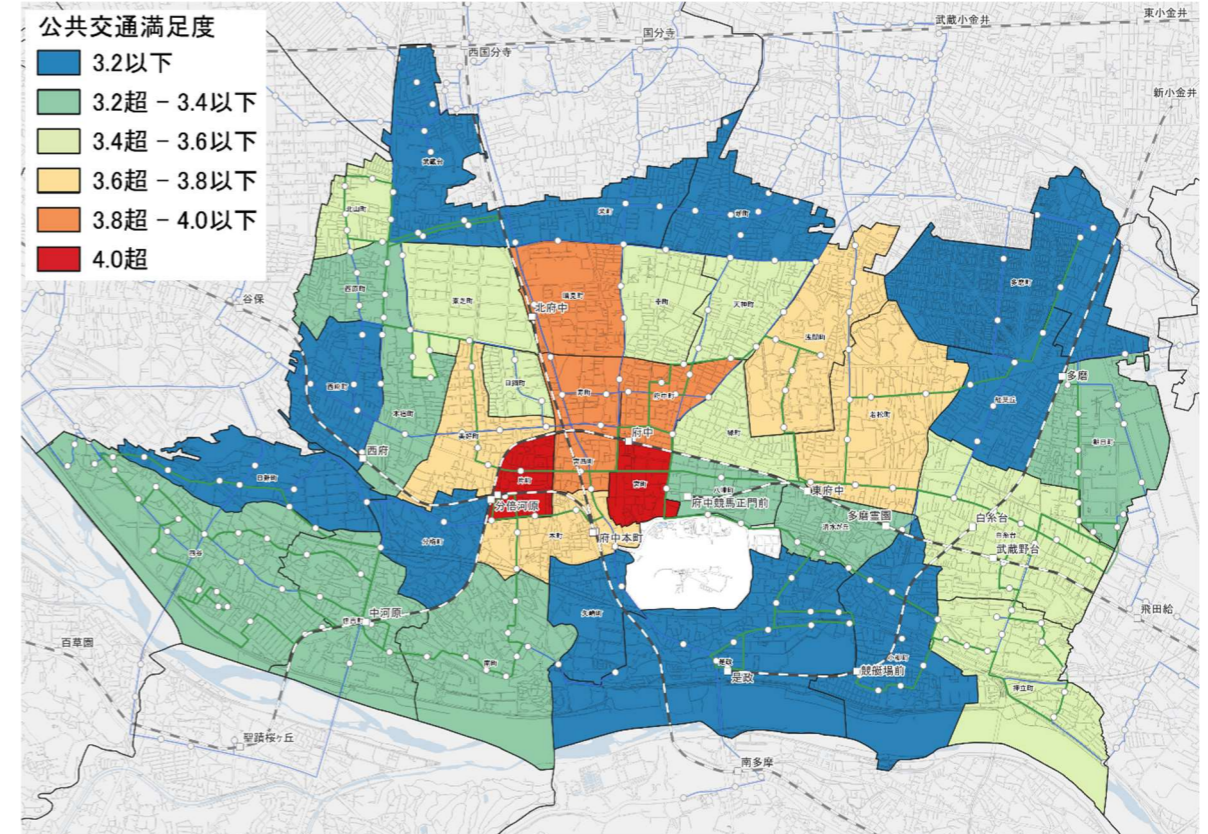
○一方、満足度の高い中心部及び府中駅北側のエリアと比較すると、市の縁辺部において満足度が低い地区が存在している。



【図27】府中市の公共交通等への満足度

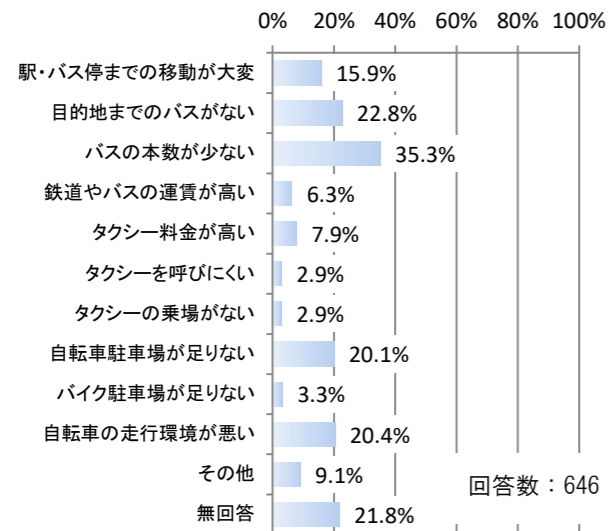


【図28】府中市の公共交通等への満足度（年代別）



【図31】公共交通に対する満足度（5段階評価を点数化）

【図30】府中市の公共交通について満足していない点（年代別）



【図29】府中市の公共交通について満足していない点（複数回答）

	府中市の公共交通について満足していない点											
	駅・バス停までの移動が大変	目的地までのバスがない	バスの本数が少ない	鉄道やバスの運賃が高い	タクシー料金が安い	タクシーを呼びにくい	タクシーの乗場がない	自転車駐車が足りない	バイク駐車が足りない	自転車の走行環境が悪い	その他	無回答
10代 (n=17)	17.6%	5.9%	35.3%	17.6%	5.9%	5.9%	5.9%	23.5%	5.9%	17.6%	5.9%	29.4%
20代 (n=41)	24.4%	29.3%	39.0%	12.2%	9.8%	2.4%	2.4%	19.5%	2.4%	14.6%	7.3%	19.5%
30代 (n=83)	22.9%	25.3%	34.9%	4.8%	7.2%	3.6%	6.0%	25.3%	3.6%	33.7%	13.3%	10.8%
40代 (n=132)	15.2%	28.8%	36.4%	6.8%	5.3%	4.5%	2.3%	22.0%	3.8%	24.2%	7.6%	15.2%
50代 (n=129)	12.4%	17.8%	32.6%	3.9%	8.5%	1.6%	2.3%	15.5%	4.7%	17.8%	14.0%	27.9%
60代 (n=77)	15.6%	24.7%	35.1%	6.5%	9.1%	2.6%	1.3%	19.5%	5.2%	14.3%	7.8%	26.0%
70代 (n=86)	9.3%	15.1%	30.2%	4.7%	9.3%	2.3%	3.5%	24.4%	0.0%	15.1%	4.7%	32.6%
80代 (n=26)	19.2%	23.1%	42.3%	3.8%	15.4%	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%	23.1%	3.8%	19.2%
90代 (n=)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体 (n=646)	15.9%	22.8%	35.3%	6.3%	7.9%	2.9%	2.9%	20.1%	3.3%	20.4%	9.1%	21.8%